そえだ

こんにちは 議会です。

152号 H28.8月発行

今年も若者定住住宅を建設 …… 2
政治倫理の確立を …… 4
町政を問う 2人が登壇 …… 6

表紙の紹介は最終ページへ

若者定住住宅

歳入歳出それぞれ2億5288万円増額の一般会計補正予算の他、報告2件、専決4件、条例6件、予算2件、契約2件、同意1件、請願1件、その他2件を審議し、請願以外を可決しました。

6家族24人が住むファミリー第1団地

若者向け定住促進住宅事業 1億9209万円

桝田の若者定住住宅に続いて、今年度も6戸を建設する予定です。

ファミリー第1団地は、場所というより、そのコンセプトが受け入れられ、多くの子育て世帯から募集がありました。ファミリー第2団地においても応募多数が予想されます。

若者向け定住住宅の用地購入費、水道施設整備設計、設計施工監理、測量設計、建設工事、造成工事、水道管敷設工事、特殊基礎工事費等に、総額1億9209万円を補正しました。

住宅用地を町有地にした場合、道路拡張費の予算や立地条件等から今回は、用地購入をした方が良いという結論になりました。

新規計画場所 真木

土地購入面積 4275㎡

購入予定金額 1250万円

住宅は、オール電化、木造平屋や2階建て、間取りは6種類の中から選べて敷地面積は約300㎡、延べ床面積90～104㎡

6月議会

6月7日から10日までの4日間開催しました。

今年もつくります!!

その他の主な議案

報告

- 27年度一般会計予算（繰越明許費）の繰越
- 27年度水道事業会計予算の繰越

専決処分の承認

- 町税条例等の一部改正
- 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の一部改正
- 国民健康保険税条例の一部改正
- 国民健康保険事業勘定特別会計の補正予算

条例

- 町附属機関の設置に関する条例の一部改正
- 乳幼児・子ども医療費の支給に関する条例の一部改正
- 重度障害者医療費の支給に関する条例の一部改正
- ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部改正
- 若者定住住宅条例の一部改正（入居対象年齢を45歳までに引き上げ）

予算

- 国民健康保険事業勘定特別会計の補正予算（歳入歳出を996万円増額）
- 水道事業会計補正予算（支出を127万円減額）

契約

- 消防自動車（小型動力ポンプ付積載車）2台を購入　1534万円
- 中元寺小、真木小にパソコン機器等を購入　1058万円

毎年更新している消防車

発議

- 添田町議会の政治倫理確立に関する決議

（詳しくは4ページ）

請願

- 「安全保障関連法廃止の意見書」を求める請願書

請願者　添田町暮らしと平和を守る会
代表　永沼かよ子さん
紹介議員　久保田実生

＊継続審査となりました

その他

- 田川郡東部環境衛生施設組合の規約変更及び共同処理する事務の変更
- 添田町と大任町との間のし尿及びじん芥処理施設の建設に関する事務の委託

同意

- 教育委員会委員の任命
古田浩治さん（中元寺）

永田壽光委員さんの退任に伴い、新たに任命に同意しました。

自覚をあらたに全議員で決議

西日本新聞 2016年(平成28年)6月8日 水曜日

プレミアム商品券 町議大量購入 添田町

福岡県添田町の中嶋浩二町議（7月、1万円で1万2千円分のきる町商工会のプレミアム商品円分購入していたことが分かった1人で3万円分しか買えないが会社従業員らの購入分を原価で軽乗用車の購入費に充てたという。売り出された商品券は額面総万円分で、プレミアム分の1人国の地方創生交付金。昨年7月れ、約3週間で売り切れた。中に「売れ残るといけないと思い

80万円、軽乗用車

入を依頼したが、結果的に町民を奪ってしまい申し訳ない」と中嶋氏によると、従業員やお人に購入を呼び掛け、「このうち使う機会がない」という町外在買い取った。約80万円で約16万ミアムが付くため、町内の自動約100万円の軽乗用車を購入の所有にしたという。中嶋氏はようという思いはなく、プレミ社名で公民館などに寄付した

西日本新聞社 提供（記事）

報道後の経過

6月8日、上記の内容が新聞で報道され、その日の全員協議会で、中嶋議員に対し、経緯の説明を求めました。中嶋議員は、報道された内容を認め、「ご迷惑をおかけし、申し訳ない」と述べました。

議会としては、理由はどうであれ、町民を代表する議員として恥じるべき行為であり、このようなことが二度とないよう、議員一同気を引き締めることを確認しました。

6月10日、本会議（最終日）冒頭に、中嶋議員から謝罪発言がありました。その後、議会としての決議を提案し、全議員で決定しました。

6月15日、総務文教常任委員会を開催し、中嶋委員長の辞任願が提出され、これを認めました。

中嶋議員の謝罪発言

この度、大変お騒がせをいたしていることについて、この貴重な場をお借りいたしまして、一言お詫びを申し上げます。

昨年7月に発行されましたプレミアム商品券については一昨日より各メディアにより報道されているとおりでございます。

私といたしましては、総務文教常任委員長の職にありながら、図らずも町民の方々に大変ご迷惑をおかけし、町長はじめ、町関係者、議会関係者にもご心配をおかけいたしましたことを、深く反省し謝罪いたします。誠に申し訳ありませんでした。

議場にて謝罪をする中嶋議員

政治倫理確立に関する決議

添田町における議会制民主主義は「町民の厳粛な信託」の上に成り立つものである。

添田町政治倫理条例第２条第１項では、「町民全体の奉仕者及び公共の利益の追求者として自己の職責を自覚し、その職責にふさわしい人格及び倫理の向上に努めなければならない」とされている。

よって、我々議員は、政治倫理条例の制定の趣旨に立ち返るとともに、これを遵守し、政治倫理を確立することをあらためて決意する。

添田町議会

一口メモ

決議とは

合議体による意思決定のことを言い、議会がその意思を表すために行うこと。

添田町議会としては23年3月25日に「東北地方太平洋沖地震の被災地の復興及び被災者支援に関する決議」以来となりました。

決議文を読み上げる岩本議員

傍聴者からの声

議会冒頭にプレミアム商品券購入に対する謝罪が中嶋議員からありました。商品券を広く行き渡るように考えるのが議員の役割であり、多く買うのが議員の仕事ではないと思います。

プレミアム商品券は地域の消費喚起や、少しでも町民の生活支援をするものではないでしょうか。

その後の動き

今回の報道をうけ、福岡県議会でも6月議会においてプレミアム商品券に関する質問がありました。その後、県から発行主体である商工会等に対し、転売防止策や事業用資産購入への商品券使用防止策の徹底が求められました。町では今年度もプレミアム商品券を発行予定で、町長からも事業が適正に推進するよう文書で商工会に求めました。

6月議会では、2人の議員が一般質問をしました。

町政を問う!!

一般質問の内容は、広報委員が会議録に基づいて編集をしています。詳細は会議録をご参照ください（会議録は、議会事務局にあります）。

議会を傍聴してみませんか

議会は、まちの予算や身近な問題を話し合う大切な場です。

皆さんも議会を傍聴してみませんか。

傍聴を希望される方は、役場3階で受付をお願いします。

またインターネットでもご覧いただけます。

お問い合わせ TEL 82-4001

久保田　実生 議員
財政計画の充実を

総務課長：内容の検討をしていく

久保田　中期財政計画（見通し28～30年）が作成されていますが、作成時期はいつですか。また、今年度はいつ作成予定ですか。

総務課長　3月末です。今年度は年度末の早い時期に作成を予定しています。

久保田　計画の中では「各年度決算時の確定後、次年度予算編成時に行う」とありますが、3月なのですか。

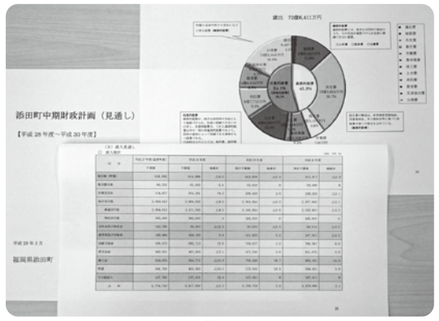
総務課長　編成時期を予定していますが3月ぐらいになるかと思います。できるだけ早期に策定したいと思います。

久保田　計画の中では、財源不足が予想されるとありますが、金額はいくらですか。

総務課長　財政調整基金（貯金）を取り崩し、繰り入れを予定しています。その分が財源不足です。

久保田　計画の中に貯金をいくら取り崩すという計画が示されていません。例えば、那珂川町の財政計画では、年度毎の財源不足を明示しています。その不足分を貯金で補うとまで書いてあります。計画の役割が「財政の健全性を確保」であれば、そこまで示すべきだと思いますが。

総務課長　理解できるような記述内容に、検討していきます。



添田町中期財政計画

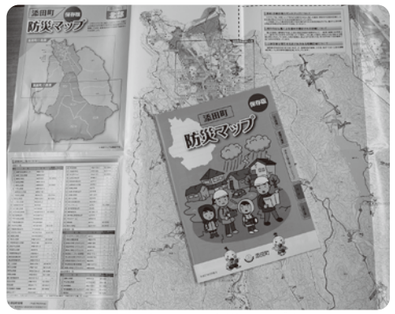
武貞　誉裕 議員
今後の地震対策と防災マップの再編は

町長：反省し今後対応したい

武貞　4月14日熊本地方で大きな地震が起きました。添田町役場は震度7まで耐える計算ですが、耐えたとしても内部は大きな被害が想定され町内で防災無線が使えない可能性もあります。オークホールなどの地震に強い建物で緊急時対応できるような考えはありますか。また防災マップは水害と土砂災害の危険区域と避難場所のみの掲載で地震対応はありません。再編が必要ではありませんか。

町長　防災拠点、災害拠点、その他の整備、特に庁舎の震災対応を被災地の町村長が強く訴えていました。現実を踏まえた大きな問題だとあらためて認識したところです。関係各課と協議し、あらゆる防災拠点としての役割を担える施設の対応を考えます。防災マップは、今回の熊本地震までの対応が、確かに希薄な状況になっていたことは反省する点です。今後の防災マップ作成は、各関係課はもちろん気象庁や県にも十分相談し地震にも対応していきます。

武貞　政府が発表した近い将来起こるといわれている「南海トラフ地震」も踏まえ緊急時の対応と、防災マップの再編は早急な対応が必要です。



わかるところに防災マップを

議員研修

7月12日福岡県自治会館で「常任・議会運営委員長・副委員長研修会」が行われ、添田町議会から正副委員長5名と事務局2名が参加しました。

研修では、田口一博氏（新潟県立大学准教授）が、委員会制度及びその運営について午前・午後二部に分けて講演しました。町村の多岐にわたる仕事の中で、得意な分野、追及したい分野に専門を置き、日常的に調査研究して、議員としての資質を高める必要性がある。また委員会制度の狙いと、町村議会の活性化の観点から、その運営をどう進めていくかの大変貴重な講演を聞くことができました。

今回の研修を参考に、より充実した委員会活動を目指していきます。

休憩中に午前の部を振り返る

熊本地震災害

御船町に義援金

4月14日、16日と続いて熊本、大分地方を襲った地震は尊い人命を奪い、家屋の倒壊、道路の寸断など多くの爪痕を残す大惨事となりました。

添田町議会では、こうした被害に少しでもお役にたてばと5月2日、交流のある熊本県御船町に議長、副議長がお見舞いに訪れ義援金13万円を贈りました。

御船町議会では先進的な取り組みを行っています。23年8月に議会のあり方特別委員会設置の折に、議会報告会の視察でお世話になりました。25年2月には御船町の議会運営委員会が視察で来られたりと議会を通じて交流がありました。今なお避難生活を余儀なくされておられる皆様の一日も早い復興を願っています。

田中議長より井本議長へ義援金を渡しました

一口メモ

義援金とは
災害や不幸にあった人達の慈善または公益のために赤十字社や自治体などに寄付すること。
被災者への直接な支援。

支援金とは
被災地などで活動するNPO法人（非営利団体）やNGO法人（非政府団体）などを支援するために寄付すること。
支援活動する機関・団体を応援。

永年の地方自治に貢献

福岡県町村議長会表彰

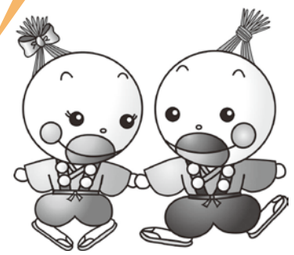
町村議会議員として31年以上在職し地方自治に功績があったものとして、松本雄二議員、浦野信義前議員が福岡県町村議会議長会から表彰されました。

浦野前議員　　松本議員

福岡県町村議会議長会表彰規程
議長として7年、11年、15年に達し、功労があった者。
議員として15年、23年、31年、50年（役職加算有）に達し、功労があった者。

もっと知ろう

どうなってるの!? 国保会計


ゆずちゃん　ひこちゃん

6月議会において、国民健康保険事業勘定特別会計（国保会計）の繰上充用を認めました。国保会計について、ひこちゃん、ゆずちゃんと一緒に考えていきましょう。

	25年度	26年度	27年度
①繰上充用額	3570万円	1億1700万円	7800万円
②現年度分収納率	94.06%	94.13%	93.60%
③赤字市町村の数（赤字総額）	36団体（41億円）	36団体（45億円）	−

27年度の数字は速報値。

国保は赤字なの？

ひこ コクホって赤字ひこ？いきなりの質問ね。

ゆず 国民健康保険のことね。各自治体が運営しているから、その自治体によっても違うわ。添田町の国保会計は赤字なの。だから、繰上充用を行ったのよ。

ひこ くりあげじゅうよう？？

ゆず 27年度の会計で、収入が足りなかったから、28年度に使う予算を繰り上げて27年度の予算として使ったの。このことを繰上充用っていうの。

ひこ 足りないってどれくらいひこ？

ゆず 表を見て。27年度に入れたのは、7800万円よ。25年度から収入が足りなくて繰り入れをしているの。

どうして赤字なの

ひこ どうして赤字になるひこ？

ゆず 国民健康保険の保険税は加入者の収入によって決まるし、支出は加入者の医療費などにも左右されるの。また、国からの交付金が減ったのもあって、苦しくなっているの。

ひこ 黒字にはなるの？

ゆず 赤字の解消を目指して27年の4月に保険税を値上げしたの。その効果もあって、赤字幅も縮小しているの。

ひこ よかったひこ。

ゆず そうね。値上げの影響もあってか、保険税の収納率も若干減っているので収納率の維持にも努めないといけないわね。

他の市町村は？

ひこ 他の市町村はどうなっているの？

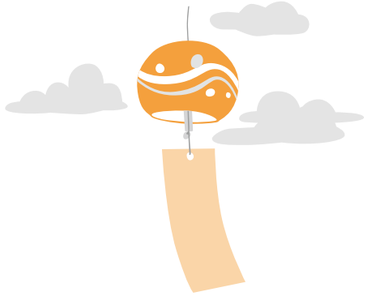
ゆず 全国的にも国保の赤字が問題になっているのよ。今年になっても、田川市が保険税を値上げしたことがニュースになっていたでしょ。

ひこ 他も大変ひこー。

ゆず 福岡県内には60の市町村があって、そのうちの36が赤字となっているの。赤字の総額も増えているのが現状よ。ただ、30年には、市町村に代わって県の運営に変更になるの。

ひこ 県になったらどうなるひこ？

ゆず まだ検討段階にあるけど、市町村ごとに納付金が決定されて、その金額を支払うことになるわ。今の国保会計の状況なども関係してくるだろうから、しっかりと黒字にする必要があるわね。



委員会Report

産業厚生常任委員会

3月議会会後、2回の委員会を開催し事務調査を行いました。主な内容。

4月5日

〈執行部からの主な報告〉
○歓遊舎ひこさんのリニューアルオープン
○英彦山サイダーの完成
○シニア向け農業技術修得スクールの開講
○水道事業の今後の見通し
○国民健康保険会計の決算見込

〈委員会の調査研究〉
○定住促進住宅候補地としての現地調査のまとめ

5月9日

〈執行部からの主な報告〉
○高齢者臨時交付金の経過
○一部事務組合のごみ・し尿処理施設推進会議の協議内容
○朝日ヶ丘団地の福祉施設の運営事業者選定プロポーザルの実施

〈委員会の調査研究〉
○先に現地調査を行った定住促進住宅候補地の調査結果をまとめ、報告書の作成

町有地の現地調査

調査報告書の概要

1. 調査の目的

本町では「公営住宅制度を活用した若者世帯の誘導促進」として31年度までに30戸を進めています。27年度にはファミリー団地に6戸を整備し好評を得ました。

委員会では今後の「若者向け定住促進住宅」の整備を進めて行くにあたり町が保有する土地の有効活用を調査することにしました。

2. 調査結果

①富山町、油須原線跡地（1986㎡）
道路に面した土地ではあるが進入道路の取り付けに問題がある。民地と接している部分まで活用できれば一定の広さは確保できる。

②富山町、梁田・富山線横空き地（3289㎡）
道路に面しており住宅用地として可能である。

③旧添田警察署道路下、町道鳥迫・大行事線（1023㎡）
傾斜の部分が多く住宅としての活用は難しい。

④野田浄水場横、錦風荘跡地（8122㎡）
眺望もよく住宅地として6戸以上の整備が可能であるが進入道路の幅員が狭く離合が困難、工夫が必要。

⑤長平、児童公園計画地（3389㎡）
現在は草木で覆われているが、整備すれば活用が可能。

3. 提言

◎本町には住宅整備に活用可能な土地があり、その土地を活用しながら「若者向け定住促進住宅」を整備するべきである。

◎近隣の自治体が同様の事業を実施する前に、また去年の宣伝効果があるうちに事業の計画的実施が望まれる。

◎活用が可能であると判断した調査対象地を活用する場合には、土地整備に必要な費用を算出した上で事業の可否を検討するべきである。

この報告書を委員会として議長に提出し、議長は議会からの声として町長に届けました。

総務文教常任委員会

6月6日と7月4日に委員会を開催し、所管事項を調査しました。

○マイナンバーカード
マイナンバーカードの申請状況について報告があり、現在まで855名の申請があっています。

○大雨の被害
6月19日の大雨に関する被害状況の報告がありました。
2件の土砂崩れがありましたが、大きな被害は、ありませんでした。

大雨で起こった土砂崩れ(中元寺)

○ふるさと納税
27年度添田町への、ふるさと納税の件数と金額は、次のとおりです。
件数　1331件
総額　1459万円

○中学校窓ガラス破損
6月25日夜から26日未明にかけ、中学校の窓ガラス20枚が投石により破損しました。

委員長の交代

6月15日、中嶋浩二委員長から辞任願が提出され、受理しました。これに伴い、次のように決定しました。

・委員長　小川　浩一
・副委員長　武貞　誉裕

議会改革度ランキング 添田町は全国で何位？

早稲田大学マニフェスト研究所が「議会改革度調査2015」を発表しました。今回で6回目の調査となります。全国1788議会のうち1460議会がアンケートに回答しています。順位は「情報共有」「住民参加」「機能強化」の点数によって決まります。

添田町議会も回答しており、結果は950位でした。昨年の780位からランクダウンです。得点は昨年とほぼ同じなので、他の議会の取り組みが進んだことになります。

全国でのランキング1位は芽室町議会（北海道）でした。昨年に引き続きの1位です。2位は大津市議会（滋賀県）、3位は四日市市議会（三重県）です。福岡県内では、古賀市議会（全国27位）、大牟田市議会（同66位）、粕屋町議会（同104位）の順となっています。

これらのランキングはひとつの指標ではありますが、添田町議会の位置を知ることになります。他の議会の取り組みを参考にしながら、改革委員会でも継続して審議をしていきたいと思います。

皆さんからの議会へのご意見

傍聴の呼びかけを

開かれた議会のためにも、防災行政無線を使用して議会傍聴を呼びかけた方がよい。

齋藤公志さん

委員会傍聴を可能に

総務文教委員会に委員会傍聴を申し出ましたが、「会議室が狭い」という理由で許可されませんでした。田川市議会では委員会のネット中継を行い、福智町議会でも委員会傍聴は可能です。添田町議会でもあたりまえのかたちで傍聴ができるようにしてもらいたいものです。

永沼かよ子さん

みなさんとの架け橋 虹

このページはみなさんの声で作るページです。
議会傍聴者に限らず、議会に対するご意見や議会だよりの感想などもお待ちしています。メールやFAXでお気軽にお寄せください。

私たちと意見交換しませんか？

議会では、いろいろな団体との交流により、多くのご意見を聴きたいと考えています。
興味のある方は、議会事務局（82-4001）まで連絡ください。たくさんのご参加をお待ちしています。

代表　中野さん

今回はアロマクラフト教室の皆さんから色々な、ご意見を聞きました。

＊もっと文化活動に力を入れてほしい。

＊他町村との交流をもっと活発にしては？

＊歴史ある町なので、町外者から見ても、もっとわかりやすく掲示をしてほしい。

＊町全体が盛り上がるようなイベント企画を。

編集後記

早いもので、広報委員も2年を終えました。慣れない中にも委員全員で意見を出し合い、より良い広報紙にするべく研修等にも参加するなど自分たちなりに頑張って委員会活動を充実させています。
また新しい企画で、町民の意見を紙面に掲載してはどうかとか他町村の広報紙のいいところも取り入れたいと思っています。

広報委員の任期は2年ですが、もう2年間は現在のメンバーで継続していきます。今後の紙面に期待してください。（小川）

議会広報常任委員会
委員長　久保田　実生
副委員長　武　貞　誉　裕
委員　岩　本　　正
委員　小　川　浩　一

表紙の紹介

アロマクラフト教室

私たちアロマクラフト教室は、添田公民館で第2、第4金曜日の10時～11時30分の間、石鹸・スプレー・ボディパウダーの他、色々なクラフトを作り、みんなで楽しい時間を過ごしています。未経験者でも作れますので、一緒に楽しみませんか？随時募集中です。

＊アロマクラフトの魅力
お金で買うのではなく、作る楽しさがあり、奥が深く身も心も豊かになり、癒されます。

問い合わせ先　TEL：82－2559（添田公民館）
代表 中野　裕子

ご意見・ご感想をお寄せください　FAX 82－2869　E-mail:gikai@town.soeda.fukuoka.jp

■発行／添田町議会　■編集／議会広報常任委員会　福岡県田川郡添田町大字添田2151番地　☎0947(82)4001 FAX 0947(82)2869　ホームページ http://www.town.soeda.fukuoka.jp